

復活節第六主日 2017.5.21

聖霊によって、イエスが帰ってきたことを知る

ヨハネ 14章 15-21 節

14:15 「あなたがたは、わたしを愛しているならば、わたしの掟を守る。

14:16 わたしは父にお願いしよう。父は別の弁護者を遣わして、永遠にあなたがたと一緒にいるようにしてくださる。

14:17 この方は、真理の霊である。世は、この霊を見ようとも知ろうともしないので、受け入れることができない。しかし、あなたがたはこの霊を知っている。この霊があなたがたと共におり、これからも、あなたがたの内からである。

14:18 わたしは、あなたがたをみなしごにはしておかない。あなたがたのところに戻って来る。

14:19 しばらくすると、世はもうわたしを見なくなるが、あなたがたはわたしを見る。わたしが生きているので、あなたがたも生きることになる。

14:20 かの日には、わたしが父の内におり、あなたがたがわたしの内におり、わたしもあなたがたの内におることが、あなたがたに分かる。

14:21 わたしの掟を受け入れ、それを守る人は、わたしを愛する者である。わたしを愛する人は、わたしの父に愛される。わたしもその人を愛して、その人にわたし自身を現す。」

説教

となりのトトロというアニメ映画を知っている方も多いと思います。映画は主人公の一家が引っ越しで始まりますが、いきなり「まっくろクロスケ」という黒いオバケがでてきます。

「まっくろクロスケ」小さな黒いオバケ。それは子供にしか見えず、害もなく、人が住み始めるといつのまにか居なくなるという。

貼り付け元 <<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%81%A8%E3%81%AA%E3%82%8A%E3%81%AE%E3%83%88%E3%83%88%E3%83%AD>>

黒いオバケ、別名「ススワタリ」、聖書を読んでいてよくわからないなあと思いついていたところ、黒いオバケ=まっくらクロスケ=ススワタリにたどりつきました。

きょうの聖書箇所、ヨハネ 14 章 15 節以下の見出しは、新共同訳聖書では「聖霊を与える約束」とあり、本田神父訳（小さくされた人々のための福音）では「低みに立つ人々は、聖霊によって、イエスが帰ってきたことを知る」、フランシスコ会訳の聖書では「イエズスを愛する人に対する約束」となっています。もともとの聖書原文には見出しも章立てもありません。ですから見出しにこだわるのもヘンといわれればそうなんです。聖書の内容を的確に表している見出しや、説教タイトルを見るとわたしはウキウキします。

さて、翻訳された文章を読んでいると時々なにが書いてあるのかさっぱりわからないことがあります。ある人はそれは誤訳だからだ、といいます。誤訳とは、翻訳者本人がわかっていないから、内容を理解していないから変な日本語訳になる。たぶんあったっているのでしょう。

原語では「パラクレートス」と記述されていることばを「助け主」「弁護者」「協力者」というように、いまのところ、日本語では定番の訳出がないようです。さっきの理屈を乱暴にあてはめると、内容がわかっていないから「助け主」「弁護者」「協力者」というようなバラバラの翻訳になっているんじゃないの、となります。またさきほど紹介した3つの見出し

「聖霊を与える約束」

「イエズスを愛する人に対する約束」

「低みに立つ人々は、聖霊によって、イエスが帰ってきたことを知る」

同じようなことをいっていますが、微妙にずれていることに気がきます。

「低みに立つ人々」ということば遣いは本田神父独特の言い方です。

福音を受け入れ得る唯一の条件は「低みに立って見なおす」こと（メタノイア）だ

けです。(注)メタノイアの定番の日本語訳は悔い改めです。

という風に説明をしています。続いて補足説明があります。

その人がこれまで、善人だったか悪人だったか、なにか宗教に属していたか否か、左翼だったか右翼だったか、いっさい問いません。イエスが身をもって示した同じ「低み」に立つ人、そのおなじ道をあゆむ人、あゆもうとする人すべてに告げられる、救いと解放の知らせです。(小さくされた人々のための福音 p 771 から引用)

となりのトトロの主人公の「サツキとメイ」はまっくらクロスケを見つけ、そのあとトトロに出会います。アニメ映画の中ではそれは子どもにしか見えないものと説明されていて、病気療養中の彼女たちのお母さんにもぼんやりとしかわからないけれど、確かに感じる事ができるなにかとして演出されています。

トトロ流に解釈すれば、聖霊とは低みに立つ人々にしか見えないとなります。そして、本田神父の見出しによれば、「低みに立つ人々は、聖霊によって、イエスが帰ってきたことを知る」ことができます。

さて、ヨハネ福音書ではイエスが最後の晩餐の席で聖霊を与える約束を繰り返します。きょうの聖書箇所はその約束の一番目です。聖書によれば「聖霊を与える」という約束はイエス復活後に実現します。

いよいよ来週は復活主日となります。イエスの復活を祝う備えを、わたしたちが御心にかなうかたちで、十分にできますように助けてください。
